

「原発の町を追われて～避難民・双葉町の記録」

ゲスト：堀切さとみ監督

※その後の避難民と双葉町のようすを追った続編(25分、2013年)も併せて上映します

4月5日(土) 昼の部 14:00～15:30(開場13:30) 夜の部 17:00～20:00(開場16:30)
谷中の家にて(東京都台東区谷中3-17-11)

2013年12月末。東日本大震災、最後の避難所が埼玉県加須市でその幕を閉じました。日々の生活を取り戻したかのように見える私たちの日常のとなりに、住み慣れた故郷を離れ暮らす人々がいること、そしていまだ収束ならぬ原発事故・問題について、映画をみながら、一緒に考えてみませんか? 交流カフェでは堀切さとみ監督を迎え、いつものようにおいしいものをご用意して、みなさまのご来場お待ちしております!



作品解説

福島第一原発のお膝元にあり、2011・3・11直後、全世帯が避難勧告を受けた双葉町。

事故から二週間後、町は役場機能を埼玉県加須市に移し、廃校になった高校(旧騎西高校)を拠点に避難生活が始まった。日本初の原発避難民。放射能から逃げるしかなかった人々。いつ帰れるかアテもない中で、避難民たちはそれぞれの思いを語りはじめた。故郷から268kmも離れた旧騎西高校で過ごした双葉町民を追ったドキュメンタリー。

(堀切さとみ監督／日本 2012／56分)

ゲスト・制作者プロフィール/堀切さとみ

さいたま市在住。2008年より市民メディアセンター・mediRで映像を学ぶ。

初めて作った作品は、上関原発建設に反対する祝島の人たちを撮った

「神の舞う島」(2009年／20分)

概要

上映作品：「原発の町を追われて～避難民・双葉町の記録」、「続・原発の町を追われて」

開始時間： 昼の部 14:00～15:30(開場13:30) 上映会
夜の部 17:00～20:00(開場16:30) 上映会+交流カフェ

参加費： 上映会、交流カフェ(軽食+ワンドリンク付) 各500円

主催： 地域から未来をつくる・ひがし広場
<http://www.jtgt.info/>

【予約方法】(定員:各30名)

1. 申込みフォーム(昼)<http://kokucheese.com/event/index/155419/>
(夜)<http://kokucheese.com/event/index/155427/>
2. メール tukiichieigasai@jtgt.info
(件名を「月1原発映画祭申込み」として参加者氏名、交流カフェ参加の有無を明記してください)
3. 電話090-1265-0097(植松)

【谷中の家への行き方】

メトロ千代田線千駄木駅・JR日暮里駅・JR西日暮里駅下車徒歩7分。
よみせ通り、延命地蔵を東へ入る、2筋目を南へ入って東側。

